

取材店

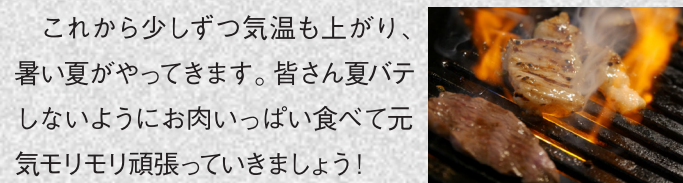
ホルモンと焼肉 かわしりミズキ

今回の川尻うまかもんは『ホルモンと焼肉 かわしりミズキ』。場所は河尻神宮近く『川尻ラーメンけんだま』の隣です。まず、お店の看板にかわしりの文字。地元愛があふれていますよね！お店の代表は川尻人の水洗公彦(みずあらいきみひこ)さん。川尻の方にも美味しいお肉を食べて欲しいという想いから、昨年12月に熊本2店舗目をオープンされました。メニューは牛肉をはじめ豚肉・鶏肉も多数あり、お酒に合うおつまみメニューなど様々。

その中から今回ご紹介するのはミズキ自慢の[オススメ熟成和牛 ¥1650]と[ホルモン(シマチョウ)¥870]です。熟成和牛は肉の奥深い味わいが特徴で、噛めば噛むほど熟成されたお肉の旨みが引き出されていきます。ホルモンは数種類ある中からシマチョウをいただきました。旨みたっぷりジューシーで後味もさっぱりしていてこちらもイチ押しの1品です！ミズキはお肉だけではなく。これからの季節にぴったりくすだち冷麺 ¥950) もオススメですよ！



「オススメ熟成和牛」¥1650と
「ホルモン(シマチョウ)」¥870 (上)



これから少しずつ気温も上がり、暑い夏がやってきます。皆さん夏バテしないようにお肉いっぱい食べて元氣モリモリ頑張ってください！



☎096-357-1155
住所：熊本市南区
南高江6丁目13-18
営業時間：17:00～24:00
OS / フード 23:30
ドリンク 23:30
店休日：月曜



Instagram

川尻校区のみなさんに朗報！川尻のイベントが一目で確認！！

川尻校区自治協議会では地域の問題解決や各種団体活動の推進など円滑な校区運営を図り、豊かで住みやすい川尻校区にするために40の団体で構成されています。40団体が様々な活動を実施しているの、活動の重複や各種団体の活動が見えにくいという問題がありました。

そこで今回、各種団体の活動や行事／イベントなどを一元管理し地域のみなさんに見える化を実施します。

川尻校区の活動スケジュールは「かわしりTV」という川尻

に関する情報の共有・整備・発信を行っているインターネット放送局の中で「行事予定」を確認することが出来ます。各種団体からの記載申請も「行事予定」から簡単にできますので、どんどん活動を川尻校区のみんなへお知らせください。

また川尻TVには川尻の様々な活動や情報もサイトにアップしていますので、スケジュールと共にご利用ください。

<https://kawashiri-tv.com/>



かわしりTV 検索

編集後記



第34号の河陽新聞を楽しんでもらえたでしょうか？嬉しいことに最近「面白かった」「こんな活動しているんだね」「こんな素晴らしい人がいるんですね」と興味を持っていただいたり「もっと川尻の歴史を紹介して」など要望も聞かれます。ちなみに河陽新聞は「かようしんぶん」と読みます。「かわよう」ではありません(笑)。

今回は、米満自治協議会会長より自治協の目指す方向性や、川尻が「くまもと歴史まちづくり計画」の重点地区に認定されたこと、そして川尻のイベントの見える化などを中心に進化し続ける川尻を紹介させてもらいました。また秘密裏に大西市長を突撃取材し、川尻のみなさんへメッセージをもらいました！

手前味噌ですが、熊日新聞の記者さんより良い質問だったと思っています(o^o^o)

そして34号は南部まちづくりセンターだけでなく熊本市役所の都市デザイン課、都市政策部、そして大西市長にも届けられる予定です！これからも川尻校区を盛り上げていくとともに、新聞記者も募集していますので、協力できるよ～と言う人は、是非メールくださいませ。

川尻の“いま”を伝えます

河陽新聞

Vol.34
2022.6.30
KAWASHIRI AREA
NEWSPAPER
KAYOU SHINBUN

「河陽」とは緑川の北岸の町という意味で、川尻の古い呼称です。歴史と文化を大事にしてきた川尻にちなんで、「河陽新聞」として川尻校区の情報を発信しています。



河陽新聞読者へ

大西市長からメッセージ！

今回、大西市長を突撃訪問し、川尻校区に対して特別にメッセージをもらいました！！

「川尻をはじめ新町、古町には多くの歴史や文化が残されていて、また多くの地域の方が大事に活動しています。だから川尻校区の子ども達には、川尻の米蔵や刃物など町の成り立ちに興味を持ってほしいです。そして地域の人達に昔の川尻の町のことや、どんなところが好きなのかを尋ねてほしい。そうすることにより地域の人も川尻の良さを思い出し、更にみんなが誇りに思える町になると思います。

川尻校区のみんなで、川尻の素晴らしさを聞き、そして語り合う。そうすることが今求められている文化や歴史の継承だと思います。ぜひ、私も河陽新聞を読ませてください(笑)！！」

まちづくり放浪記_川尻編



記者
古川 亮 (10町内)



令和2年6月24日に熊本市は「くまもと歴史まちづくり計画」の認定を受けました。維持向上すべき8つの歴史的風致が指定されており、中でも川尻、新町、古町が重点区域に設定されています。熊本市は、重点区域の町屋等の歴史的資源の保存・活用や地区の魅力発信に向け、地元まちづくり団体と連携体制を強化し事業を推進するために4つの支援法人を指定し、令和4年5月27日に熊本藩川尻米蔵跡で指定式が行われました。川尻は「一般社団法人川尻まちづくり」が第1号として指定を受けました。

主な事業は、①町屋等の歴史的資源の保存・活用に関する活動②歴史的風致の維持及び向上を図るための調査研究及び情報発信等です。支援法人を指定して、これらの活動が持続的な活動となるように、地域・行政・金融機関等で連携を深め、「くまもと歴史まちづくり計画」を推進していく。現在、川尻では景観の助成金があり、今後様々な助成や活動などが出てくると思われます。こまめに熊本市のHPをチェックされると、皆さんに有益なものがでてくるかもしれません。



左上／古川亮 左下／栗崎剛



自治協議会として目指す方向

令和4年度活動も早、3か月を経過しましたが校区各町内・団体含め、それぞれ新年度の本格的活動が始まっております。

さて、自治協加盟団体につきましても、社会経済環境の変化とコロナ禍の影響を受け、変化への対応と今後の持続可能な地域活動体制への転換期に差し掛かっております。この様な中、自治協としまでも更なる機能発揮を目指し、まず目線をより各ご家庭に向け、校区各団体・町内自治会と連携を密にし、課題解決に向けた取り組みを進めなければいけないと感じております。

現在の実態を例としてあげますと、川尻校区もご多分に漏れず少子高齢化の波が押し寄せてきています。それに対して、

(1) 将来を担う子どもへの対応として、地域での子育て・見守り・各種行事開催。

(2) 高齢者の方々には、孤立化防止・健康寿命を延ばす軽体操・ふれあい活動等の取組へ向けた関係団体等の連携強化。

(3) 自然災害発生への対応として防災面への取組充実。

①ハザードマップの見直し作成、②避難訓練、③避難所運営スキルの向上対策、④体の不自由な方・障害をお持ちの方等、要支援者の方々への対応

(4) その他、15の町内・3800世帯・8500人からなる川尻校区には、様々な課題対応が求められています。

川尻校区今後の主な行事

新型コロナウイルス拡大がやや縮小の動きとなる中、これまで2年間開催できなかった行事も少しずつですが開催の予定が立てられています。以前は当たり前のように開催されていたものも、今後そのあり方が時代に合ったものへと変化していくかもしれません。令和4年度川尻校区では、現在のところ次のような行事が予定されています。

※開催予定日が確定しているものです(変更・中止の可能性あり)。また、今回こちらに掲載されていない行事も、今後「かわしりTV」の行事予定に順次アップされる予定です。

自治協議会の部会紹介_子育て部会

今回は子育て部会会長の村上敬博さんにお話を聞きました。子育て部会は川尻校区自治協議会の共通課題に取り組む部会の一つとして令和3年3月に発足し、自治会長2名、主任児童委員2名、子育て代表1名、行政経験者1名の計6名で構成されています。

新たな動きとしては、

①見守り活動の充実(青バト巡回の大幅出動増、定点見守りエリア拡大、10町内の地域ぐるみの登下校時の見守り活動)

②川尻校区サポートマップの作成(3,000枚)

③町内を超えた歳時行事(どんどこ等)の実施 などがあります。

また「子育て支援に関わる機関の情報交換会」が昨年10月

①10年・20年後の将来ビジョン作り、②人材育成、③組織運営面の合理化・デジタル化、④新しく川尻に住まれた方々との融合、⑤歴史・文化の維持・向上、⑥地産地消への理解と促進、⑦各行事の開催方法の見直し等を急ぐ必要があります。

このような課題解決に向け、自治協全加盟団体が目指す方向を同じくし、力を合わせ「川尻校区に来てよかった・生まれてよかった・住んでよかった」といわれるような地域となるよう、取り組んでいきたいと考えています。

尚、その取組状況につきましては各町内・団体会報はもとより自治協議会広報誌であります河陽新聞にてお知らせいたします。

地域活動に対し何かご要望等ございましたら各町内・団体を通じて結構です。お聞かせいただければ幸いです。

町内代表の自治会長をご紹介します

川尻校区自治会長一覧	令和4年度	1町内	金山 俊博 新	9町内	西島 洋祐
		2町内	工納 良一	10町内	米満 吉重
		3町内	高野 隆 新	11町内	西野 義隆
		4町内	村上 敬博	12町内	杉田 公智 新
		5町内	続 征雄	13町内	馬原 一美
		6町内	西山 春幸	14町内	後藤田 ヒロ子
		7町内	岡 博司	15町内	岡島 浩平
		8町内	松波 大仁		

行事名	日程	内容等
川尻精霊流し	8/15	川尻校区内の初盆家族対象
川尻わっしょい	8/27	検討中
町民体育祭	10/9	検討中
河尻神宮秋季例大祭	10/15～19	年行司中止、神事のみ執り行う
成人対象の式典	1/3(令和5年)	20歳対象

◎20歳対象の成人の式典については、熊本市同様、名称を検討中です。新しい名称についてご提案いただける方は、7月31日までに川尻公会堂096-357-9043までお電話ください。



記者 佐分利太介 (8町内)



記者 金井俊行 (7町内)

に開催されましたが、現在課題解決まで掘り下げて取り組んでいるところはわずかなようで、これから体制・やり方を工夫する時期にきているようです。

令和4年度は「スマホとゲーム障害～上手に使うって病気を防ごう!」というテキストを使って、子どもたちを取り巻く環境の改善に向けグループ討議をやっていききたいとのこと。これらのテキストは日頃の行動の振り返り、見直しに役立ててもらうため、学級図書として活用できるよう検討中です。松井秀樹選手の座右の銘「心が変われば行動が変わる。行動が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」の精神で、取り組んでいきますと意気込みを語っておられました。

受章おめでとございます

川尻在住の、名誉ある勲章・褒章を受章されたお二人をご紹介します。

おひとりは13町内にお住いの荒金鍊一さん。教諭として子どもたちの教育に尽力され、数々の研究論文を発表なさっています。城南中学校には7年間勤務されました。教育者としての功績を称え、令和元年に「瑞宝双光章」の勲章を受章されていらっしゃる。「みなさまに支えられての受章。とても感謝しています」とおっしゃっていました。



荒金鍊一さん

もうおひとりは2町内にお住いの清原健志さん。清原商会社長であり、熊本県管工事業組合の理事として長年従事。環境配慮への高い意識と実績を評価され、令和4年春に黄綬褒章を受章なさいました。

「多くの方に支えられ今があります。これからは地域に貢献したい」とおっしゃっていました。

ちなみに、清原さんは荒金先生が城南中学校在任時の教え子だったそう。なんと、川尻広し。



清原健志さん

川尻の子ども食堂

こどもキッチンブルービー



記者 岩清水愛 (8町内)

こどもキッチンブルービーは、子ども達が安心して過ごせる居場所づくりを目的に2016年2月にスタート。ボランティアが運営する子ども・地域食堂で、子どもから高齢者まで誰でも利用出来ます。

100円で子ども達がお昼ご飯が食べられたり、食を通じて困り事を聞くことも大切な役割。地域みんなで見守る、お互いがお互いを支え合う。そんなみんなのコミュニティの場としても利用してほしいと話す代表の松枝清美さん。今のご時世だからこそ人と人との繋がりや食べることの大切さ、温かさを教えてくれるこどもキッチンブルービーは、毎月第1・3土曜日開催! 現在完全予約制! まずはLINE登録を!

かわしり食堂



記者 川尻小学校6年 益本 桜花 (7町内)

みなさん、「かわしり食堂」って知っていますか? 毎月2回(第2、4日曜日)地域食堂が万年青会館で開催されています。今回、代表の植村米子会長にインタビューをしてきました。

川尻校区婦人会が料理を、川尻校区社会福祉協議会と学生ボランティアのみなさんが小学生へ学習支援をしてくれます。私も宿題を教えてもらっています(笑)。



植村会長によると昔は学年関係なく川

尻のみんなが家族のように生活していたそうです。だから子ども食堂でなく、ボランティアのお兄さん、お姉さんが小学生に勉強を教えたり、一緒に遊んだりする。地域みんなで助け合いながら運営するので地域食堂と呼んでいるそうです。なので、おじいさんやおばあさんだけでなく地域の人みんな食事をする事が出来ます!

みんなが主役の「かわしり食堂」に行ってみてください!



住所/南区八幡6-9-25 ☎090-9070-3735 (植村さん)

【食事提供】第4日曜日 10:00～13:30 (児童生徒と高齢者は無料その他は300円)

【学習支援】第4日曜日 9:00～14:00※第3日曜日に変更になる場合有